



2023年2月13日

各位

会社名 株式会社 シモジマ  
代表者 代表取締役社長 笠井 義彦  
(コード番号 7482 東証プライム市場)  
問合せ先 常務取締役上席執行役員  
経営企画本部長 小野寺 仁  
(TEL 03-3863-4061)

### 上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況について

当社は、2021年11月25日に「新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画」を提出し、その内容について開示しております。2022年12月末時点における計画の進捗状況等について下記の通り作成しましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 当社の上場維持基準の適合状況の推移

当社は2021年6月30日(移行基準日)時点においてプライム市場の上場維持基準の適合状況のうち、1日平均売買代金については基準を充たしておりませんでした。が、「新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画」に基づき取組みを進めてきた結果、2022年12月31日時点においてプライム市場のすべての上場維持基準を充たしました。

	基準日	審査対象期間	1日平均 売買代金
当社の適合状況 及びその推移	2021年6月30日 移行基準日時点	2020年7月1日～ 2021年6月30日	15,688,893円
	2022年12月31日 今回判定基準日時点	2022年1月1日～ 2022年12月31日	<b>25,942,764円</b>
プライム市場上場維持基準			20,000,000円以上
当社の判定結果 2022年12月31日(今回判定基準日)時点			適合

※当社の適合状況は、東京証券取引所からの審査結果をもとに記載しています。

## 2. 上場維持基準の適合に向けた課題認識及び取組みの実施状況

### (1) 課題認識

当社は、2021年6月30日（移行基準日）時点でプライム市場上場維持基準の1日平均売買代金（2020/7/1～2021/6/30）が20,000千円を充たしておらず、投資家の皆様に対する「認知度の向上」及び「期待度の向上」の改善が課題であると認識いたしました。

### (2) 取組みの実施状況

#### ・「認知度の向上」に対する活動：IR活動の強化

当社は、投資家の皆様に対する「認知度の向上」のため、IR説明会の充実化を図ってまいりました。これまで投資家の別なく行っていた半期ごとの決算説明会を、2022年3月期通期決算より、機関投資家向けと個人投資家向けに分けて各1回、IR説明会として実施することといたしました。機関投資家に対しては決算や中期経営計画の進捗状況などを中心に、個人投資家に対しては当社の事業内容や会社紹介を中心に、対象の投資家に合わせた内容で構成しています。

また、「認知度の向上」を目的とした新たな取組みとして、東京証券取引所のTDnetによる「PR情報」を活用したニュースリリースの発信を行ってまいりました。今後も積極的なディスクロージャーを推進してまいります。

#### ・「期待度の向上」に対する活動：中期経営計画の施策実行

当社は、投資家の皆様からの「期待度の向上」を図るため2022年3月期から2026年3月期の5年間を実施期間とした中期経営計画を作成し、最終年（2026年3月期）の連結売上高650億円、営業利益19.5億円、営業利益率3.00%、ROA（総資産経常利益率）5.00%の達成を目指しております。それぞれの目標を達成することで、投資家の皆様からの「期待度の向上」にも繋がるものと捉えています。この目標を達成するための活動状況は、半期ごとに開催しているIR説明会において進捗を随時説明しております。

#### ■2023年3月期 上半期 機関投資家向け決算説明会資料（2022/12/2 発表）

[https://www.shimojima.co.jp/dcms\\_media/other/KS05-12-02.pdf](https://www.shimojima.co.jp/dcms_media/other/KS05-12-02.pdf)

#### ■中期経営計画の詳細につきましては、下記をご参照ください。

[https://www.shimojima.co.jp/dcms\\_media/other/CK20211124.pdf](https://www.shimojima.co.jp/dcms_media/other/CK20211124.pdf)

以上